

「の祭りやイベントなどを通じてお互い協力し合っていていくことが、商店街に新たな可能性が生まれる源泉なんだと思います。「人が来ないから店を出さない」という考えもあるようですが、私は「人を呼ぶために店を出したい」と考えています。何かの縁で店に来てくれた人が、次は知人と一緒に来店してくれる。このプラスの連鎖反応が、人の輪を広げ地域を活性化させる第一歩だと思っています。」

加藤 私は、河川敷を散策する人が増えて、「きれいですね」と声をかけてくれるようになったことが大きな励みになっていきます。市のフェイスブックを見て県外から見



「狭山市入間川七夕まつり」で実現した「エルフェン」と「セコムラガッツ」のコラボレーション

に来た方もいらつしやいました。花と入間川は狭山の大きな観光資源だと思えますよ。SNSなどを使って、世界にも狭山の魅力を伝えていってほしいですね。奈良 私やチームにとって「地域の存在」が、大きなモチベーションになります。試合では、狭山市の

### 狭山の魅力をつないでいく

ファンの声援が明らかにパワーに変わります。「狭山といえばエルフェン」と誰もが思っていただけに、勝利を重ね狭山を有名にして、狭山市の皆さんに恩返しをしたいですね。私にもファンの皆さんにも共通するのが「地域愛」ということでしょうか。

想で活動しています。

昨年「すかいロード祭り」で企画した「狭山茶コーラの一気飲み」は、祭りと同時に狭山茶のアピールにもなったと思います。このように、それぞれの活動と狭山の持つ魅力をコラボレーションすると、思いがけない発見があったり、予想以上の相乗効果が生まれたりすると思っています。皆さんから何かアドバイスできるものがありますか。

大畑 新狭山は新しい地区ですから、「今あるものは活かしていく。ないものは創っていく」という発

いう点では共通しているのですから、一緒に行くことで新たな狭山応援団を生むことができるんだと実感しました。

### 明日への一歩を踏み出すために

市長 皆さんが、こうして狭山市で生き生きと活動しているのは、人と人とのつながりがあり、そこに共通の夢や目標があるからなんだでしょうね。人のつながりが活



小谷野剛狭山市長

した。最後に、これからの狭山を担う輝く若者たちへのメッセージなどをいただきたいと思います。

加藤 夢を持ち続け、困難があつても乗り越えて継続しようとする心が大事だと思います。私は、入間川

大畑 今の若者たちは、現状しか

見ていない、あるいは見えていない人が多いように思います。一生懸命に活動している人は、自分のためだけではなく、子ども達のため、未来のために「何かをしよう。何かを変えよう」と努力しているはず。一度でいいから私たちがのような大人と関わり、面白いことを発見して、楽しんでもらいたいですね。

私は、とにかく若い人を巻き込んで、あれこれ意見を出し合い、達成感を一緒に味わいたいと思っています。

奈良 何事も行動することが大事なんだと思います。「継続は力なり」は本場で、努力し続けることは、夢を叶える大前提でもあります。私も自分の意志をしっかりと持って、サッカーも仕事も、まずは行動することにしていきます。

市長 私の公約に「みんなの力で」というフレーズがあります。行政だけでなく多くの市民とともに狭山の元気を作っていききたいと思っています。

今は、誰もがSNSなどで気軽に



奈良美沙季選手

「努力し続けることは、夢を叶える大前提」

く方も多く参加してくれて、狭山の魅力を感じる機会になってくれたと思います。

奈良 エルフェンも昨年の「狭山市入間川七夕まつり」のイベントでコラボレーションした活動をしました。狭山市に本拠地を構えるラグビーチームの「セコムラガッツ」の選手と初めて「トークショー」をしたんです。この日の活動は、両チームのファンが、それぞれを知り、応援するきっかけになったと思うんです。「地域愛」と



に情報発信ができて、人とつながることができそうです。何よりも、素晴らしい活動をしている方々が地域にいらつしやることこそが、狭山のかげがえのない財産であり魅力そのものです。

皆さんの背中を見て「私たちが狭山で輝きたい」という人が増えていくと、狭山市はもっと素晴らしいまちになると信じています。今年も皆さんのご活躍を期待しています。